

日程

SCHEDULE



会場: 日和佐公民館

11月28日(金) エクスカーション

日和佐うみがめ博物館カレッタ見学(開館時間内の9:00-17:00の間、自由見学)

17:30 前夜祭受付開始

18:00 前夜祭

11月29日(土) 8:15 開場、参加者受付開始

9:20 開会式

9:40 口頭発表①

O-1 生後半年のアオウミガメの光による活動量の変化

木村太紀(東京海洋大学うみがめ研究会)ほか

O-2 沖縄美ら海水族館におけるウミガメ類の緊急保護および診療の現状

千原周(沖縄美ら島財団)ほか

O-3 南西諸島に生息するアオウミガメの年齢構成の推定

奥山隼一(水産研究・教育機構 水産技術研究所)ほか

O-4 大浜海岸と千里浜海岸 同一海峡に対面するアカウミガメ産卵地の環境の比較

山口永晏(高知大)ほか

10:40 休憩

11:00 特別セッション 日和佐とウミガメ

11:50 記念撮影

12:00 昼休憩

13:30 日本のウミガメ2025 漂着・混獲・上陸産卵

15:45 口頭発表②

O-5 いじめられっ子のウミガメを守るには?

井上巨人(神戸大学)

O-6 アオウミガメの学習・認知能力の検証と保護個体への貢献を目指した取り組みII

～隣をみて学ぶことはできるのか?～

石原孝(アトア)ほか

O-7 アカウミガメとアオウミガメの頭骨に見られる性的二型

山下和輝(京都大)ほか

O-8 台湾におけるタイマイのはく製およびべっ甲細工の歴史

亀崎直樹(神戸市)

16:45 ポスター発表①

P-1 宮古島から放流したアオウミガメ幼体が13年間に3回再捕獲された事例

小林清重(名古屋港)ほか

P-2 海草藻場におけるアオウミガメのドローン空撮によるモニタリング

西澤秀明(京都大学)

P-3 沖縄周辺の摂餌域におけるアオウミガメの出生地構成とサイズ分布の特徴

浜端朋子(東北大)ほか

P-4 スナガニ属2種のアオウミガメ卵への嗜好性および到達能力の検証

田嶋宏隆(京都大学)

P-5 野生アカウミガメの酸化ストレス計測と運動量・栄養状態との関連解析

小山偲歩(名城大)ほか

P-6 神奈川県江の島に生存漂着したアオウミガメのフィブロパピロマ罹患個体

佐野真奈美(江ノ島水族館)ほか

- P-7 生活史初期のアオウミガメの食性：島根県で発見された個体の事例
熊澤陽日（岡理大）ほか
- P-8 アカウミガメ飼育個体における繁殖特性の長期および産卵回ごとの変動
久保桃花（高知大学）ほか
- P-9 小笠原におけるアオウミガメの消化管内容物調査
渡辺真帆（東京海洋大学うみがめ研究会）ほか
- P-10 孵卵期の温度変動がアカウミガメ孵化幼体の脱出および遊泳活動リズムに及ぼす影響
池田ひなた（高知大学）ほか
- P-11 4大学の産卵調査地における砂の性状比較
上原慧（三重大学かめつぶり）ほか
- P-12 刺激に対するアカウミガメの行動と心拍数の反応
森部凜夏（名城大）ほか
- P-13 船舶音に対するアオウミガメの行動と心拍数の変化
宮崎芽衣（名城大）ほか
- P-14 紀伊半島におけるウミガメの食文化
金井啓汰（かめつぶり）ほか
- P-15 鹿児島県吹上浜における調査報告
大野莉歩（鹿児島大学ウミガメ研究会）ほか
- P-16 鹿児島県吹上浜における砂中温度の連続測定2025
-2025年の結果と4年間の月平均砂中温度の比較-
室涼香（鹿児島大学ウミガメ研究会）ほか
- P-17 2025年度岸良・辺塚海岸におけるウミガメの上陸・産卵状況について
栗山諒也（鹿児島大学ウミガメ研究会）ほか
- P-18 種子島に上陸したアカウミガメの衛星追跡
岡本慶（水研）ほか
- P-19 沖縄県中部の定置網で混獲されるアオウミガメの長期資料分析
徳丸太陽（ちゅらがーみー）ほか
- P-20 卵の移植がアオウミガメの生体磁石へもたらす影響を考慮した保全を考える
近藤理美（ELNA）ほか
- P-21 宮城県木崎浜におけるLandsat-8地表面温度と現地観測データを用いた砂中温度推定
新出卓（酪農学園大学）
- P-22 高知県芸西村琴ヶ浜における砂中温度と砂質の関係について
萩原航平（高知大学かめイズム）ほか
- P-23 波・植生がアカウミガメ産卵巣の砂中温度および孵化率に及ぼす影響
海野晃朝（Wila）ほか
- P-24 ウミガメ類を用いたバイオリギング手法による溶存酸素濃度の観測
前田亜悠莉（東京大学大気海洋研究所）ほか
- P-25 フザリウム・ソラニ種複合体(FSSC)がウミガメの卵の孵化成功率に及ぼす影響と、その増殖と制御に影響を与える可能性のある要因について
伊藤和（立命館宇治高等学校）
- P-26 2海岸ゴミを地元の海の生態系を守る「宝」に変えるバイオ炭技術
服部かおる（株式会社HATSUTORI）
- P-27 絶滅危惧種ウミガメが高校生の私に教えてくれた無限の繋がり
～日本とメキシコでのウミガメ保護活動を通じて体感した「自然」「生命」「人間」の今と未来について～
田中凜音

18:10 懇親会

11月30日(日) 8:30 開場、ポスター発表 ②

9:40 休憩

9:50 口頭発表 ③

O-9 沖縄島周辺のウミガメ類消化管から検出された微細人工物の材質・形状および色の分析
荻野寧々(沖縄美ら島財団)ほか

O-10 アカウミガメおよびアオウミガメにおける孵卵温度の日内変動が胚発生に及ぼす影響
松田日那(高知大学)ほか

O-11 沖縄島における繁殖期外に産卵されたアオウミガメ受精卵の初確認
河津勲(沖縄美ら島財団)ほか

O-12 高知県近海に來遊するアカウミガメ雌個体の回遊パターンと海洋環境との関係
杉浦功輝(高知大)ほか

10:50 休憩

11:10 口頭発表 ④

O-13 アカウミガメ・アオウミガメ産卵北東限における上陸・産卵数の長期変動と海水温の要因
溝呂木舞波(筑波大学大学院)ほか

O-14 茨城県におけるウミガメ類のストランディング状況
鈴木理仁(アクアワールド)ほか

O-15 三陸におけるウミガメ亜成体研究
佐藤克文(東京大)ほか

12:10 閉会式